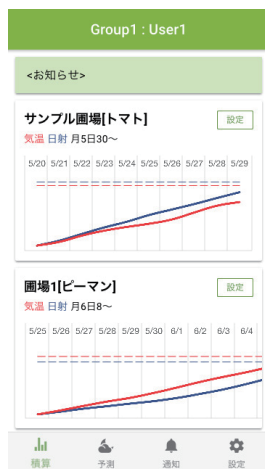


カーナビのように指示を出してくれる
アプリが実現するのも近い!?



気象予測画面。※画面は開発中のものです。
対応環境はiOS10.3以降 (iPhone 5s以降)、Android 5.0以降。利用料は基本無料。機能によってはアプリ内課金が必要。

手のひらの上のアドバイザー e-kakashi Ai (アイ)



積算気温、日射量も一目瞭然。
収穫時期の判断になる。
※画面は開発中のものです。

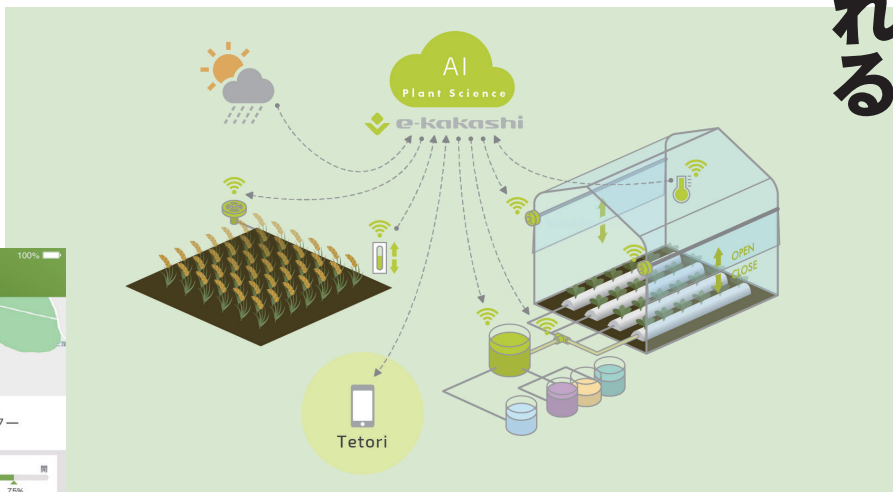
e-kakashi Ai (アイ) は、日本気象協会が独自に開発した「1kmメッシュ気象情報」を農業用に応用し、生産者を支援する。農学的知見に基づいて1km四方の範囲の気象を予測する機能を備え、生産者が登録した圃場周辺の天気、気温、湿度、日射量、風向、風速、降水量を表示する。また、収集した気象情報を植物科学の知見を組み込んだAIが分析し、気象災害への対策や作物の生理障害・病害虫発生予防の適期を事前に提案してくれるので、農作業の判断を助け、品質管理や農作業の効率化を支援してくれる。作物ごとにおすすめの設定が入っているので、生産者は栽培マニュアルを独自に作成することなく、アプリをインストールしたらすぐ活用できる。

“いつでも、どこでも”圃場を管理・対応できる e-kakashi Tetori (テトリ)

e-kakashi Tetori (テトリ) は、e-kakashiのサービスと連携する専用装置を遠隔制御可能なスマホ向けアプリ。遠隔制御のほか、装置を設置した圃場周辺の1kmメッシュ気象情報も参照できるので、いつでもどこでも対応を判断し、対応することが可能だ。第1弾の専用装置として、園芸施設 (ビニールハウス) の窓開閉モーターの予約受付が開始されたほか、水やりを行うかん水バルブの開発も進んでいる。園芸施設を丸ごと刷新する必要なく既存の装置に後付けが可能のため、コストを抑えながら栽培をスマート化できる。



いつでも、どこでもアプリで簡単遠隔操作。
※画面は開発中のものです。



e-kakashi Tetoriの概念図。
アプリ: 無料、基本料金: 年間9,800円 / 窓開閉モーター利用料: 年間188,000円 (2台1セット)。
対応環境はiOS10.3以降 (iPhone 5s以降)、Android 5.0以降。工事費、オプション費別。

両製品の問い合わせ先
PSソリューションズ(株)
Webページの問い合わせフォーム (<https://www.e-kakashi.com/contact>)
☎080-3584-0569 (営業: 鈴木)

※2018年7月12日発表現在。価格は予告なく変更される場合があります。